

「ちば電子調達システム」 電子入札システムマニュアル

■ 電子入札を利用する前の準備について

平成24年5月29日版

■本書の概要

本書では、「ちば電子調達システム」において、電子入札を行うに当たっての事前の電子入札用ICカードの準備やパソコンの設定についての説明を記載しています。

また、「ちば電子調達システム」参加団体の電子入札実施状況は、参加団体によって異なります。引き続き、紙での入札を実施する参加団体もありますので、詳しくは各参加団体にご確認ください。

目次

第1	電子入札を行うためのパソコン等機器の準備	2
第2	電子入札システムで利用する電子入札用ICカード等の取得について.....	3
第3	パソコン環境の構築（ICカード利用業者の場合）	4
第4	Javaポリシーの設定	4
第5	ポップアップブロックの解除設定	8
第6	各種ツールバーのポップアップブロック設定の解除	10
第7	「信頼済みサイト」の登録	12
第8	互換表示設定を行う。（Internet Explorer 8及び9）	14
第9	フォルダパスの設定を行う。（Internet Explorer 8及び9）	15
第10	ICカードの利用者登録の方法	17
補足1	キャッシュのクリア方法について	25
補足2	メニューバーを表示させる方法について	29

第1 電子入札を行うためのパソコン等機器の準備

電子入札を行うためには、パソコン等機器や回線等の準備が必要です。電子入札コアシステムを採用しているため電子入札コアシステムで推奨される情報を掲示しますので参考としてください。

■パソコンの環境について

「ちば電子調達システム」を利用することができるパソコン環境は下表の通りです。

ハードウェア・ソフトウェアの組み合わせ			
項目	内容		
OS(※1)	Windows XP Professional SP3 Windows XP Home Edition SP3	Windows Vista Business SP2 Windows Vista Home Premium SP2	Windows7 SP1
CPU	Intel PentiumⅢ プロセッサ 800MHz 相当以上 (1.2GHz 以上推奨)	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	512MB 以上	1.0GB 以上	1.0GB 以上
HDD	1ドライブに 500MB 以上の空き容量	1ドライブに 1.0GB 以上の空き容量	1ドライブに 1.0GB 以上の空き容量
外部端子	IC カードリーダーライターが接続できること。(※2)		
モニタ	解像度 1024x768(XGA)以上		
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 SP2 Internet Explorer 7 Internet Explorer 8	Internet Explorer 7 Internet Explorer 8 Internet Explorer 9(互換表示モード)	Internet Explorer 8 Internet Explorer 9(互換表示モード)
Java 実行環境	JRE 1.3.1_06 JRE 1.3.1_09 JRE 1.3.1_19 JRE 6.0 update3 , update17	JRE 6.0 update 3 , update17	JRE 6.0 update 17
その他必要なソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・電子入札専用ソフト(※3) ・Microsoft Office(※4) ・Adobe Acrobat Reader(※5) 		

※1: 電子入札用ICカードを使用する際に必要となります。

※2: 各民間認証局より提供されます。電子入札システム、および設計図書のダウンロードを利用する際に必要となります。

※3: 各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。バージョン 2003 以降が対象となります。

※4: 各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。バージョン 9 以降を推奨します。

■ネットワーク環境などについて

ネットワーク環境など
<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットへの接続手段があること。（高速かつ安定した回線であることが望ましいです。） ・以下のプロトコルが通過可能であること（HTTP, HTTPS, LDAP） ・電子メールが送受信できること。 ・プリンタの接続が可能であること

第2 電子入札システムで利用する電子入札用ICカード等の取得について

電子入札に参加するためには、電子入札用ICカード及び電子入札対応ICカードリーダーが必要で、す。「ちば電子調達システム」の電子入札システムは電子入札コアシステムを採用しているため、電子入札コアシステム対応の民間認証局にて購入した電子入札用ICカードを利用できます。

電子入札用ICカード等はこちらに記載されている認証事業者（五十音順）で購入できますので、以下の注意事項を確認の上、必要に応じて申込手続きを行ってください。

認証事業者名 (サービス名)	問い合わせ先 電話番号・URL
株式会社NTTネオメイト (e-ProbatioPS2)	0120-851-240 http://www.e-probatio.com/
ジャパネット株式会社 (電子入札コアシステム用電子認証サービス)	03-3265-9256 http://www.japannet.jp/
株式会社帝国データバンク (TDB電子認証サービスTypeA)	0570-011999 http://www.tdb.co.jp/typeA/
東北インフォメーション・システムズ株式会社 (TOiNX電子入札対応認証サービス)	022-799-5566 https://www.toinx.net/ebs/info.html
日本電子認証株式会社 (AOSignサービス)	0120-714-240 http://www.ninsho.co.jp/aosign/

参考：<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/linkpage/link5/link5j/link5j-3toiawaseitiran.htm>

電子入札コアシステム開発コンソーシアムのホームページ(コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧)

※電子入札用ICカードを取得の際の注意事項

- (1) 1業者で、1枚のICカードで各参加団体の電子入札が行えるようになります。
- (2) ICカードは、原則、契約をする方の名義で購入していただく必要があります。年間代理人への委任を行う予定であれば、ICカードは受任者となる方のお名前でご用意していただく必要があります。
- (3) 1業者で複数のICカードを登録することも可能です。

第3 パソコン環境の構築（ICカード利用業者の場合）

「ちば電子調達システム」において、電子入札システムをご利用になるには、事前にパソコン環境を構築する必要があります。パソコン環境の構築方法は認証局により異なります。詳しい設定方法につきましては、電子入札用ICカード・電子入札対応ICカードリーダーライタを購入された認証局にお問い合わせください。

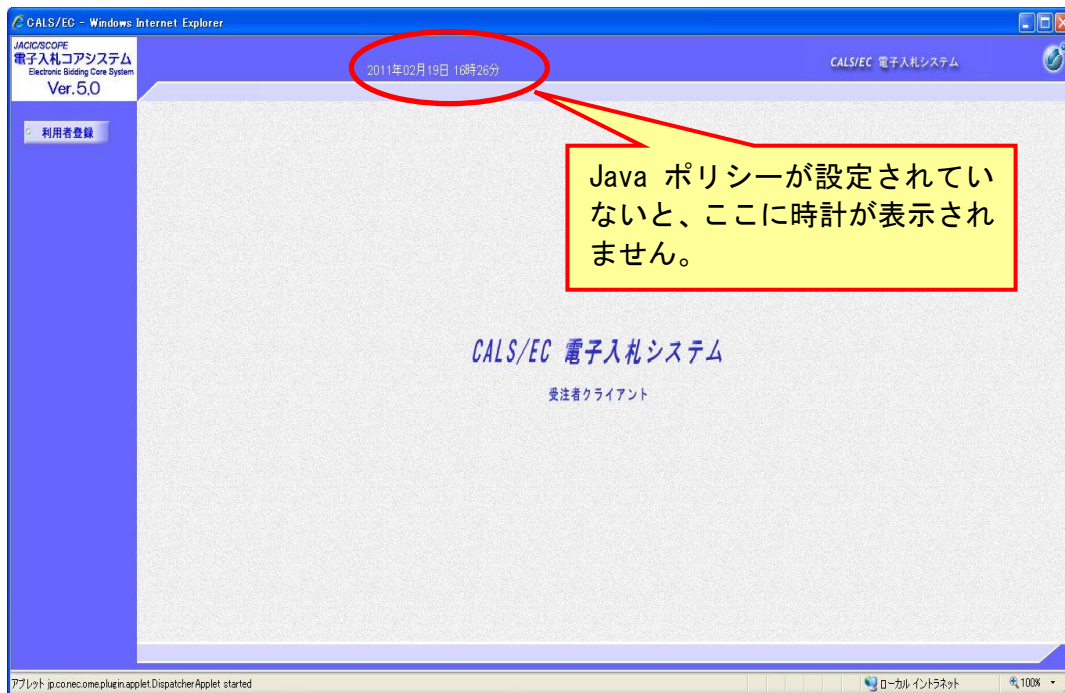
第4 Javaポリシーの設定

電子入札コアシステム対応民間認証局から購入した電子証明書（ICカード）に添付されたセットアップツール等によりJavaの実行環境がパソコンに導入されますが、「ちば電子調達システム」の電子入札システムを利用するためのJavaポリシーを設定する必要があります。

Javaポリシーの設定方法は認証局により異なります。詳しい設定方法につきましては、電子入札用ICカード・電子入札対応ICカードリーダーライタを購入された民間認証局にお問い合わせください。

■ Javaポリシーを設定しないと・・・

電子入札システムに進み「利用者登録へ」のリンクをクリック後、下画面赤丸の箇所に時刻表示が現れない（エラー表示となる）などシステムを利用することができません。



ワンポイント

- ・ Javaポリシーの設定は、お使いのパソコン1台につき1回行う必要があります。
- ・ パソコンを初期化するなどした場合は、再度設定を行う必要がある場合があります。

方法1 手動でJavaポリシーを設定する場合

手動でJavaポリシーを設定する場合は、以下のアドレスを登録してください。

<https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>

方法2 各民間認証局の電子入札専用ソフトを使用する場合

ここでは、ICカードの民間認証局がTOiNXである場合を例にして説明します。

他の電子入札コアシステム対応の民間認証局においても、同様のソフトが提供されています。他の電子入札コアシステム対応の民間認証局を利用する場合は、ICカード購入時に添付しているマニュアルを参照ください。

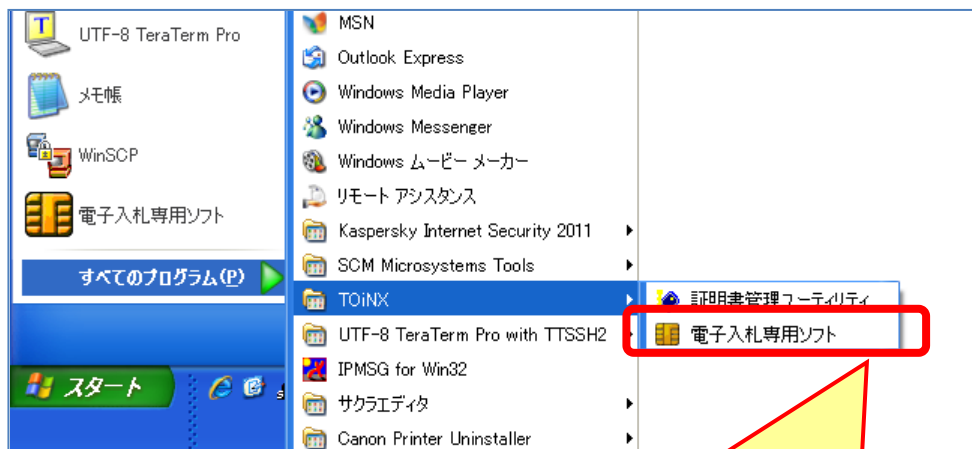
電子入札専用ソフトのインストール手順については、ICカード購入時に添付しているマニュアルを参照ください。

本手順書では、TOiNXの電子入札専用ソフトバージョン1.5.0の画像を添付しております。

他バージョンでも基本的な操作は同一です。

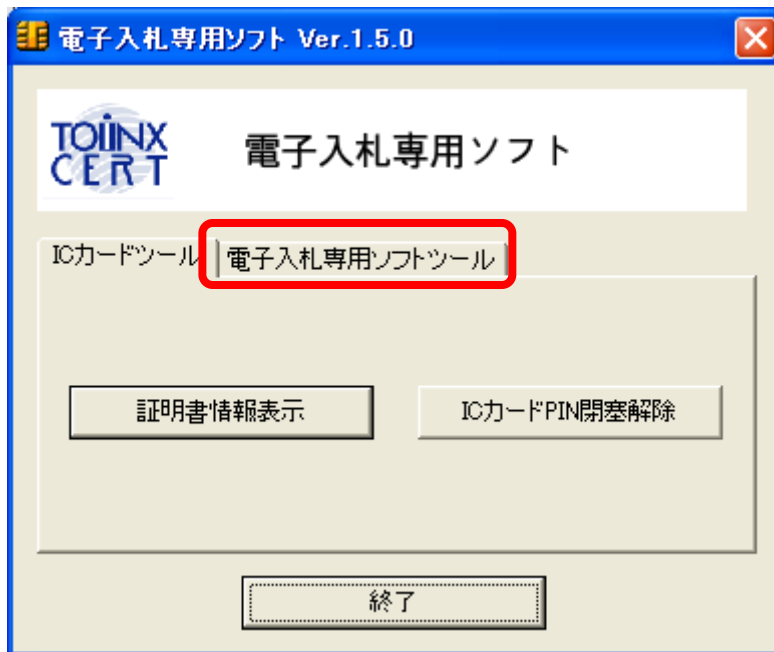
電子入札用ICカードを使用する為ソフトの設定を行います。

(1) WINDOWS スタートメニューから、電子入札専用ソフトを起動してください。

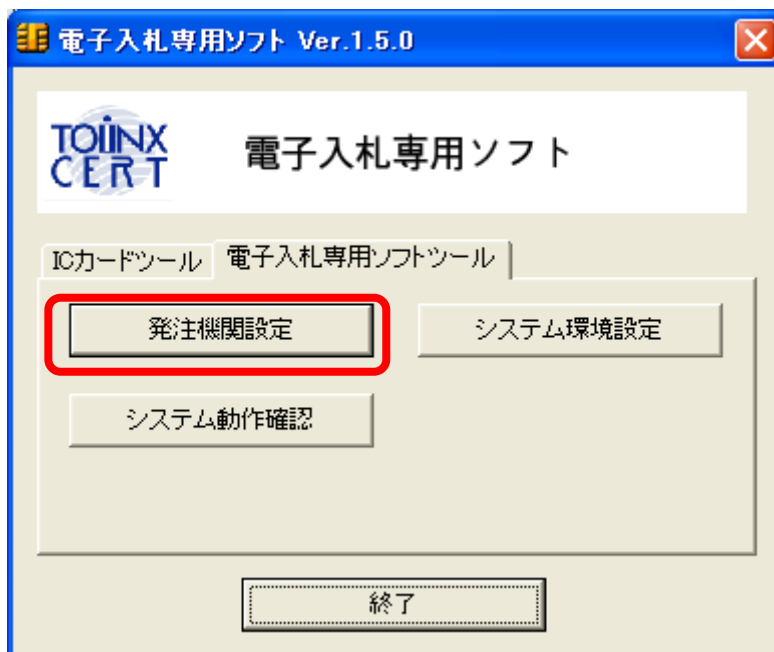


この画面では「TOiNXの電子入札専用ソフト」を例示しているため、「TOiNX」の「電子入札専用ソフト」を選択しています。
お使いの民間認証局により使用するソフトが異なります。
他の民間認証局の電子入札用ICカードを利用する場合は、電子入札用ICカード購入時に添付しているマニュアルを参照ください。

- (2) 電子入札専用ソフトの場面が表示されます。
「電子入札専用ソフトツール」タブをクリックしてください。



- (3) 「発注機関設定」の選択
【発注機関設定】ボタンをクリックします。



(4) 発注者側 URL の追加

下記内容を入力し、【登録】ボタンをクリックします。

発注機関名称	任意の名称
発注機関 URL	https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp

(注意) http の後ろの s を忘れずに入力してください。

発注機関名称 千葉

発注機関URL https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp

登録済み発注機関

登録 終了 削除

発注機関名称は任意の名称で構いませんが、この画面では「千葉」としています。

発注機関名称及び発注機関 URL を入力後、登録ボタンをクリックします。

(5) 入力の終了

【終了】ボタンをクリックし、登録完了となります。

発注機関名称

発注機関URL

登録済み発注機関 千葉

登録 終了

ポリシーファイルの参照

先に入力した発注機関名称が入力されていることを確認。この画面では「千葉」としています。



ワンポイント

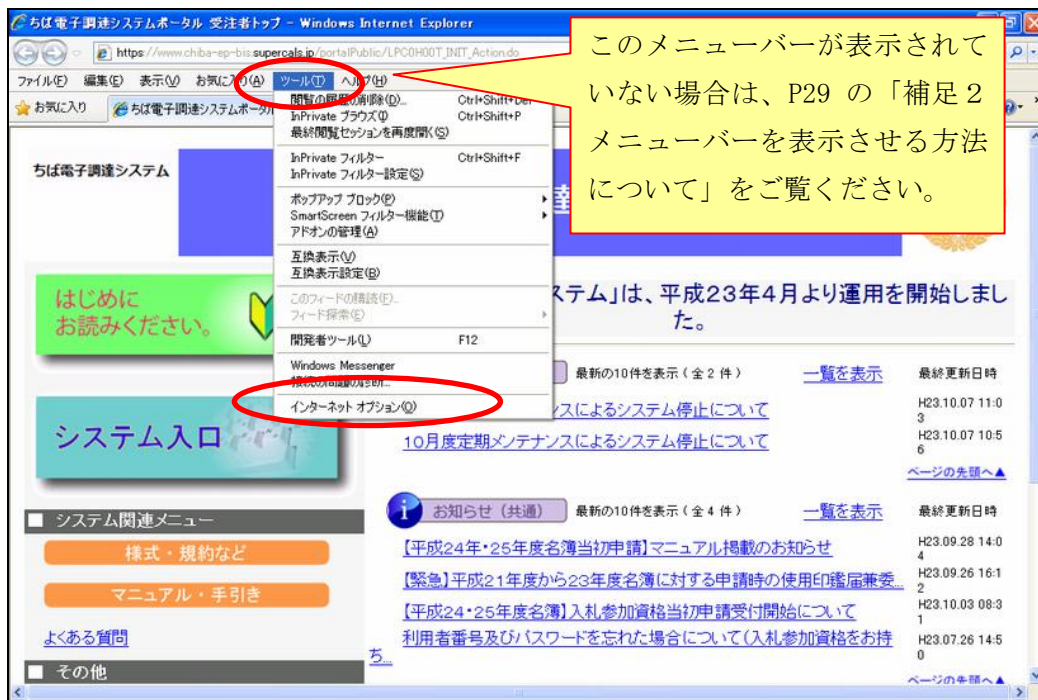
- ・電子入札専用ソフトのインストール及び設定方法に関しては、各認証会社のマニュアル等を参照してください。
- ・千葉県電子調達システム及びちば市町村共同利用電子調達システムで利用した電子入札用 IC カードは既に移行済のため、再度利用者登録を行う必要はありません。
- ・千葉市電子調達システムで利用した電子入札用 IC カードは、再度利用者登録を行う必要があります。

第5 ポップアップブロックの解除設定

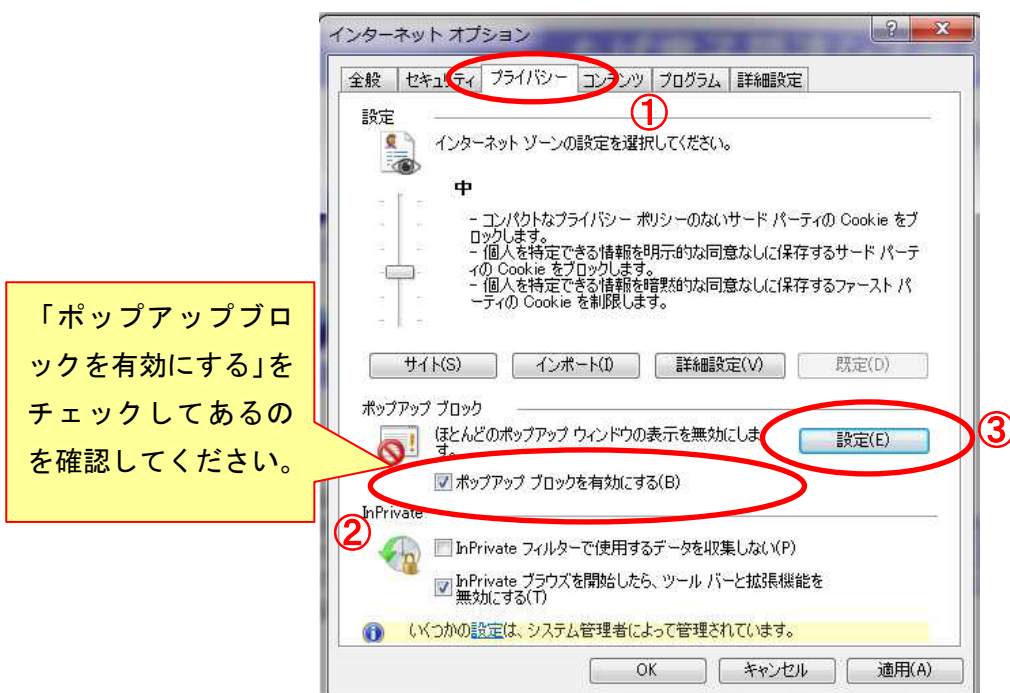
パソコンのOSがWindowsXP SP3、Windows Vista 及び Windows 7 を使用している場合、処理の確認等で表示する確認用のウィンドウが開かず、手続きが先に進まないといった状態になります。

このような状態を回避するために、「ちば電子調達システム」からの確認用のウィンドウが開くよう、設定を行ってください。

- (1) Internet Explorer の「ツール」より「インターネットオプション」をクリックしてください。



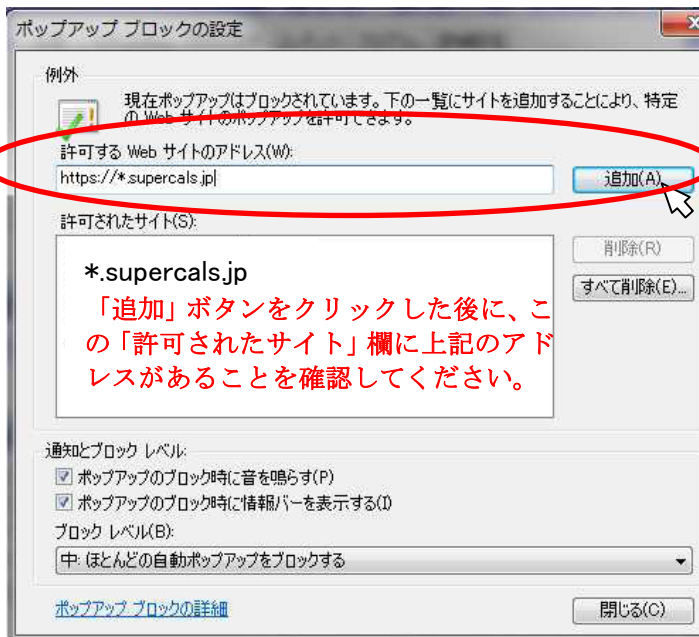
- (2) 「インターネットオプション」を選択すると「インターネットオプション」画面が表示されます。その画面内の「プライバシー」タブを選択し、「ポップアップブロックを有効にする」をチェックしてあるのを確認後、「設定」ボタンをクリックしてください。



(3) 「設定」ボタンをクリックすると「ポップアップブロックの設定」画面が表示されます。

下図の「許可するWebサイトのアドレス」に以下の「■許可するWebサイトのアドレスの登録方法」に記載されたWebアドレス (https://*.supercals.jp) を登録してください。

許可されたサイトに設定されたことを確認し「閉じる」ボタンをクリックし、「インターネットオプション」画面の「OK」ボタンをクリックしてください。



■許可するWebサイトのアドレスの登録方法

「許可するWebサイトのアドレス」欄に、許可したいWebサイトのアドレスを入力し、「追加」を選択すると「許可されたサイト」欄に登録されます。

以下のアドレスを登録してください。
(ただし、許可されたサイト欄ではhttp://及びhttps://の表示はされません)

https://*.supercals.jp

(「*」は半角英数字で「Shift」ボタン+「け」ボタンで入力することができます。)

■ ポップアップブロックの解除設定をしないと・・・

ポップアップブロックの解除設定をしない場合、Javaポリシーを設定しない場合と同様に、電子入札システムに進み「利用者登録へ」のリンクをクリック後、下画面赤丸の箇所に時刻表示が現れない(エラー表示となる)などシステムを利用することができません。



注意

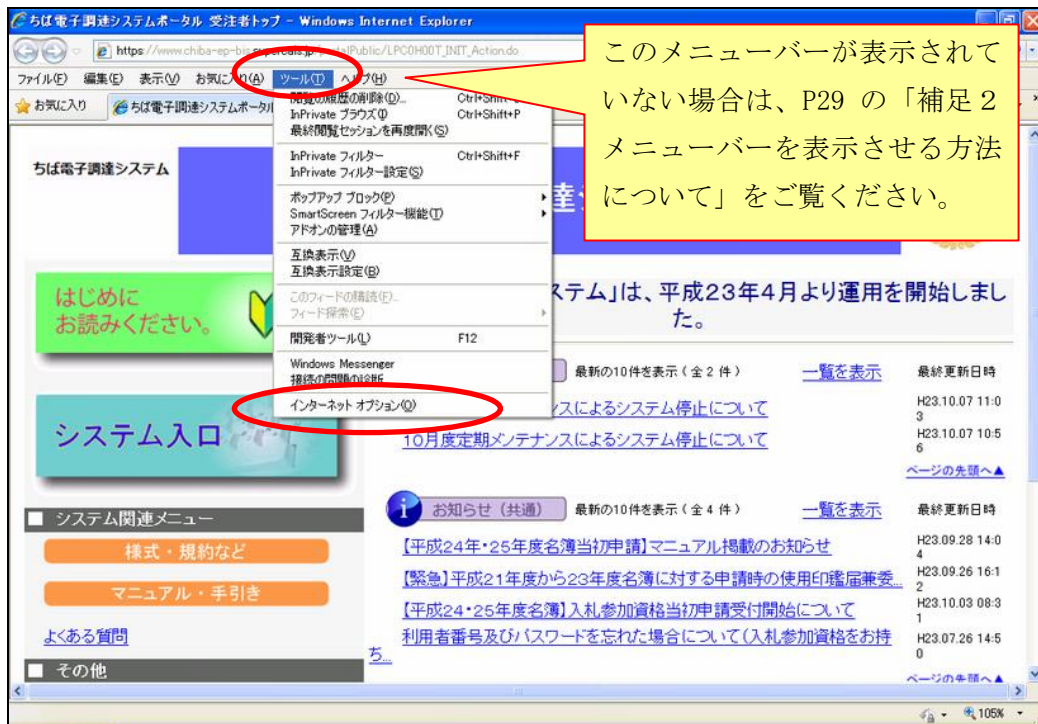
- ・ Internet Explorer 以外にも Google ツールバー、Yahoo ツールバー、一部のセキュリティソフトにも同様の機能がありますので、各々例外設定を行う必要があります。

第6 各種ツールバーのポップアップブロック設定の解除

Google ツールバー、Yahoo ツールバー、一部のセキュリティソフトなどをパソコンにインストールしている場合、そのブラウザ拡張機能が Internet Explorer と競合し、電子入札システムが正常に動作しない可能性があります。以下の回避方法を取るようしてください。

回避方法をとると、Google ツールバー、Yahoo ツールバー、一部のセキュリティソフトなどが提供するツールバーの機能が停止します。

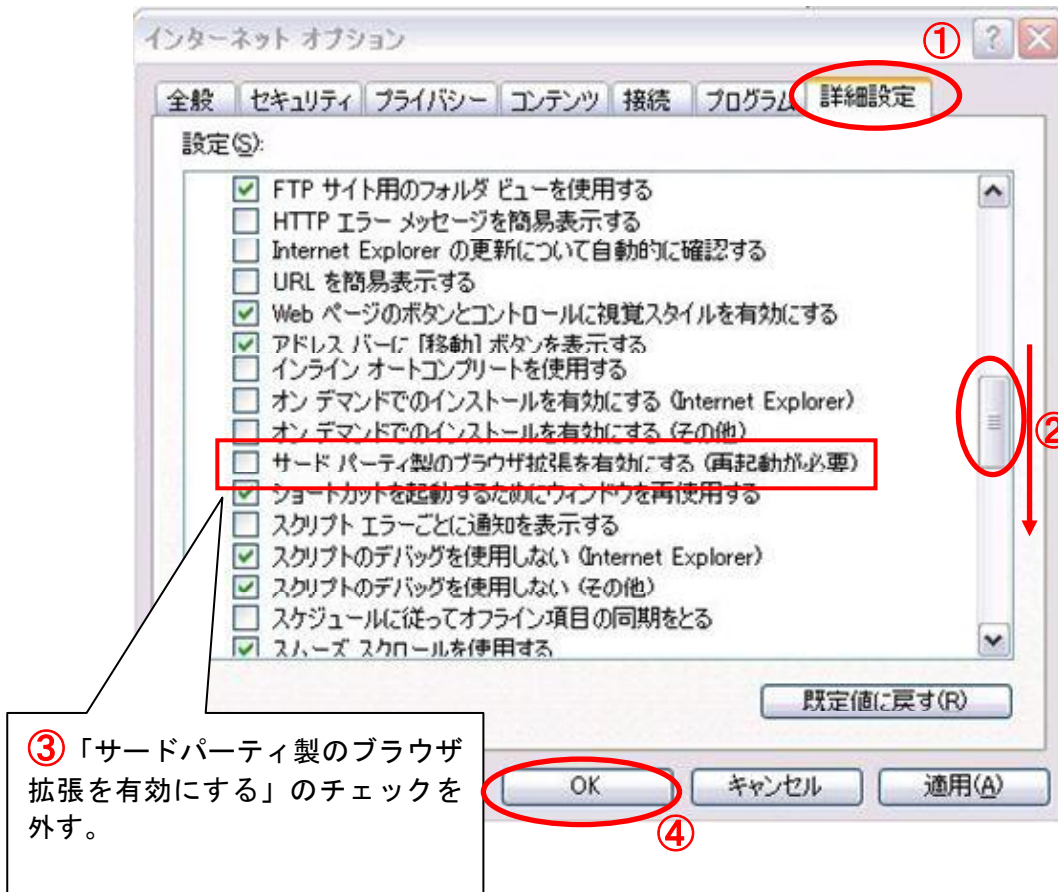
- (1) Internet Explorer の「ツール」より「インターネットオプション」をクリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」を選択すると「インターネットオプション」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

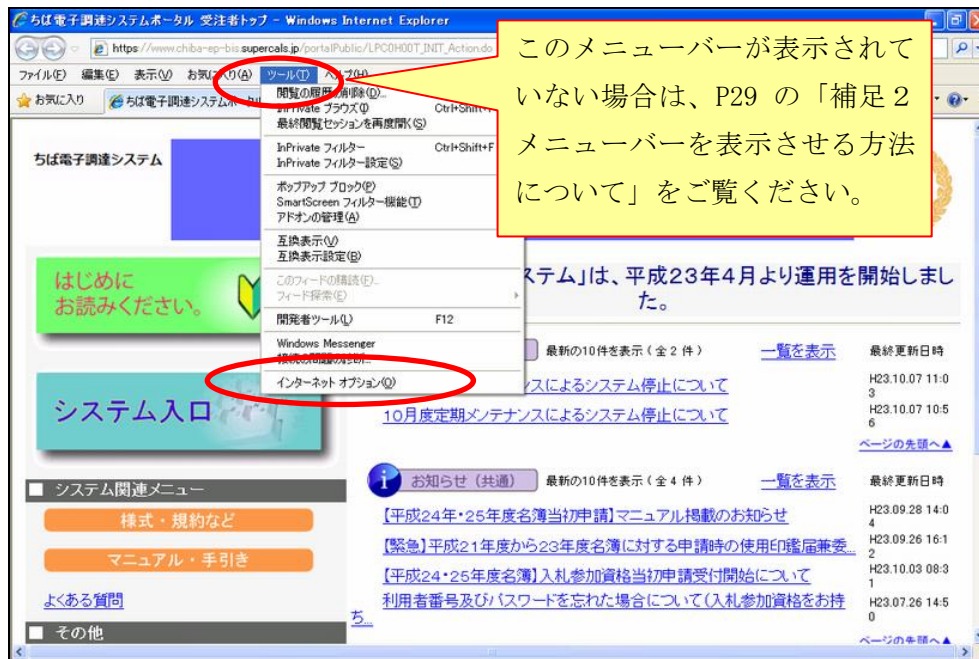
- ① その画面内の「詳細設定」タブを選択する。
- ② スクロールバーを下の方に移動する。
- ③ 「サードパーティ製のブラウザ拡張を有効にする」の**チェックを外す**。
- ④ 画面下の「OK」を押す。

作業が終了したら、Internet Explorer を終了し、**パソコンの再起動をしてください**。
パソコンの再起動をしないとこの設定は反映されません。

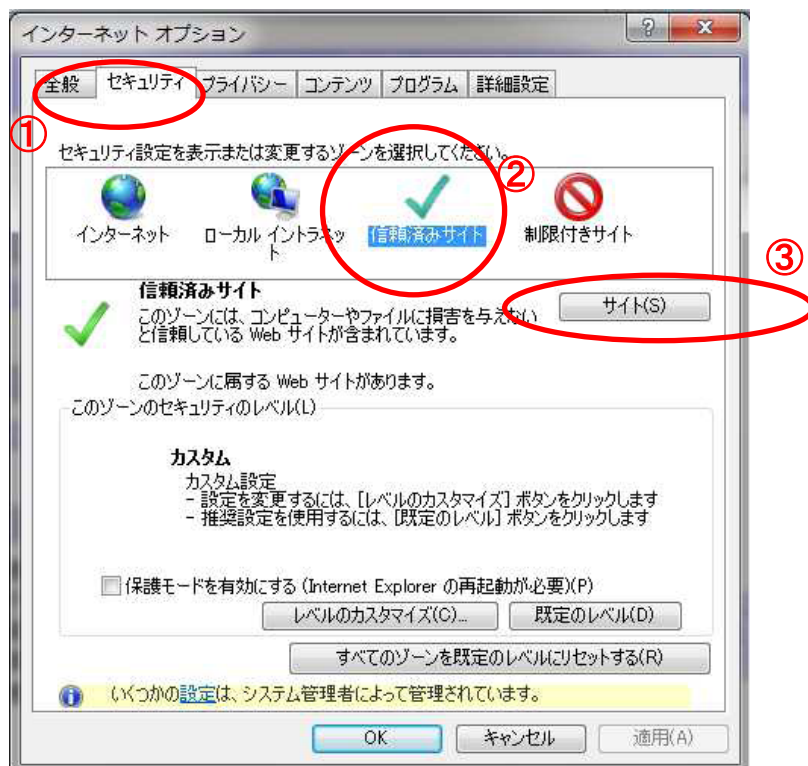


第7 「信頼済みサイト」の登録

電子入札コアシステム対応民間認証局から購入した電子証明書（ICカード）に添付されたセットアップツール等によりJavaの実行環境がパソコンに導入されますが、「ちば電子調達システム(1) Internet Explorer の「ツール」より「インターネットオプション」をクリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」を選択すると「インターネットオプション」画面が表示されます。その画面内の「セキュリティ」タブを選択し、「信頼済みサイト」をクリックした後で、「サイト」ボタンをクリックします。



(3) 「サイト」を選択すると「信頼済みサイト」画面が表示されます。

まず、「Web サイト」欄の下の「このゾーンのサイトはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする(S)」のチェックが外れていることを確認してください。

その後、下図の「Webサイトのアドレス」に以下の「■Webサイトへのアドレスの登録方法」に記載されたWebアドレス (https://*.supercals.jp) を登録してください。許可されたサイトに設定されたことを確認し「閉じる」をクリックし、「インターネットオプション」画面の「OK」をクリックしてください。

■Webサイトへのアドレスの登録方法

「このWebサイトをゾーンに追加する」欄に、追加したいWebサイトのアドレスを入力し、「追加」を選択すると「Webサイト」に登録され、信頼済みのサイトとして登録されます。

以下のアドレスを登録してください。

https://*.supercals.jp

(「*」は半角英数字で「Shift」ボタン+「け」ボタンで入力することができます。)

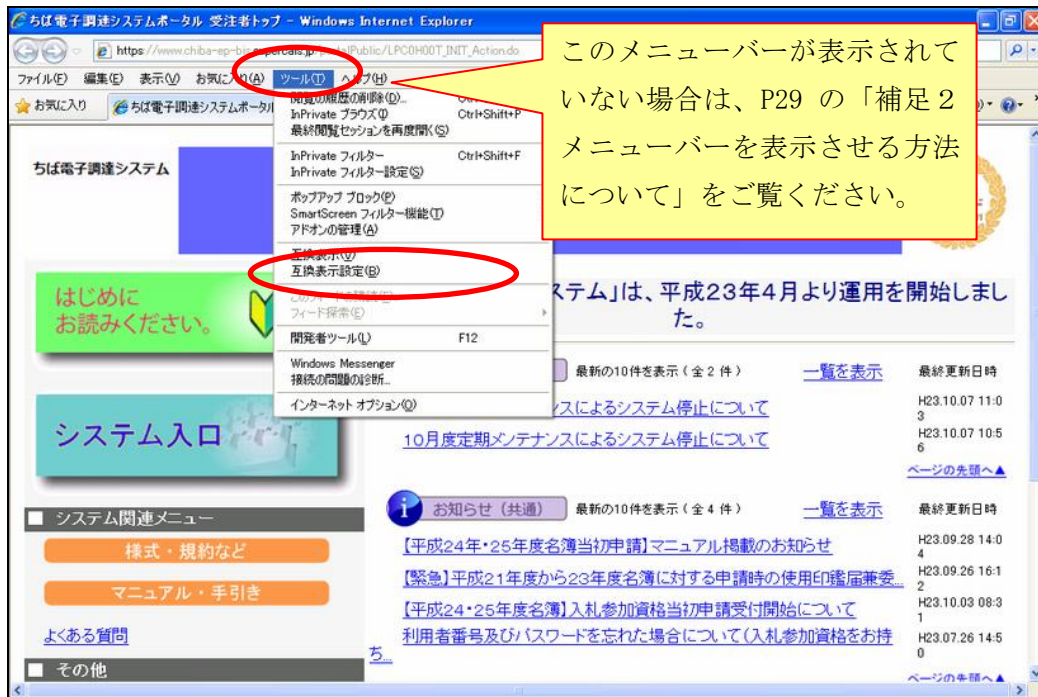
アドレスを登録する前に、ここのチェックを外してください。外さないと登録したいアドレスが登録できません。

■ 「信頼済みサイト」設定をしないと

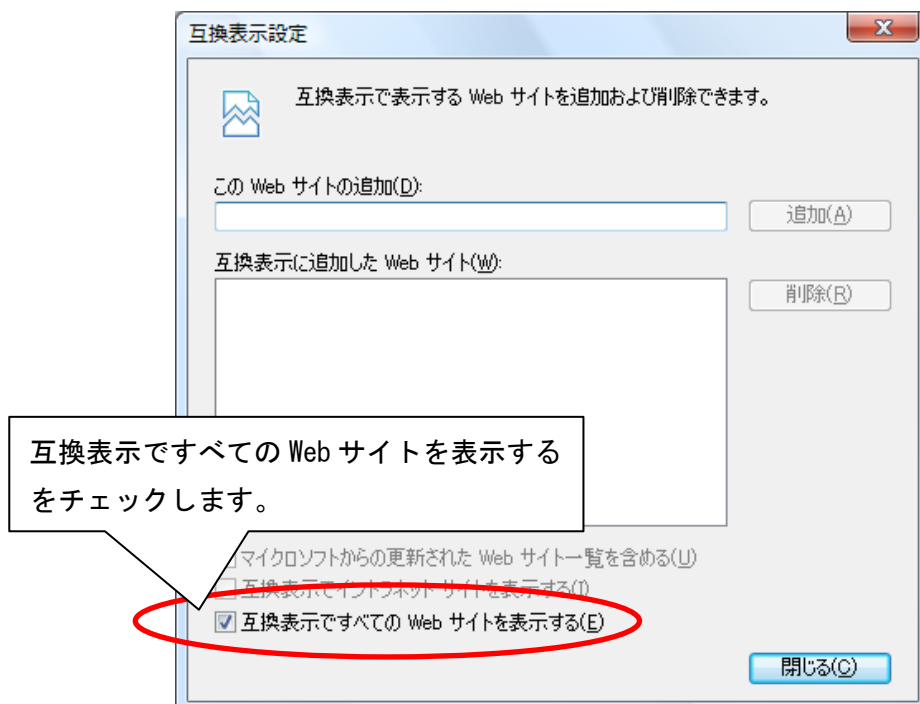
電子入札システムを正常に利用できない場合があります。

第8 互換表示設定を行う。(Internet Explorer 8 及び 9)

(1) Internet Explorer の「ツール」より「互換表示設定」をクリックしてください。



(2) 「互換表示設定」をクリックすると「互換表示設定」画面が表示されます。「互換表示で全ての Web サイトを表示する」をチェックします。「閉じる」をクリックすれば設定完了です。

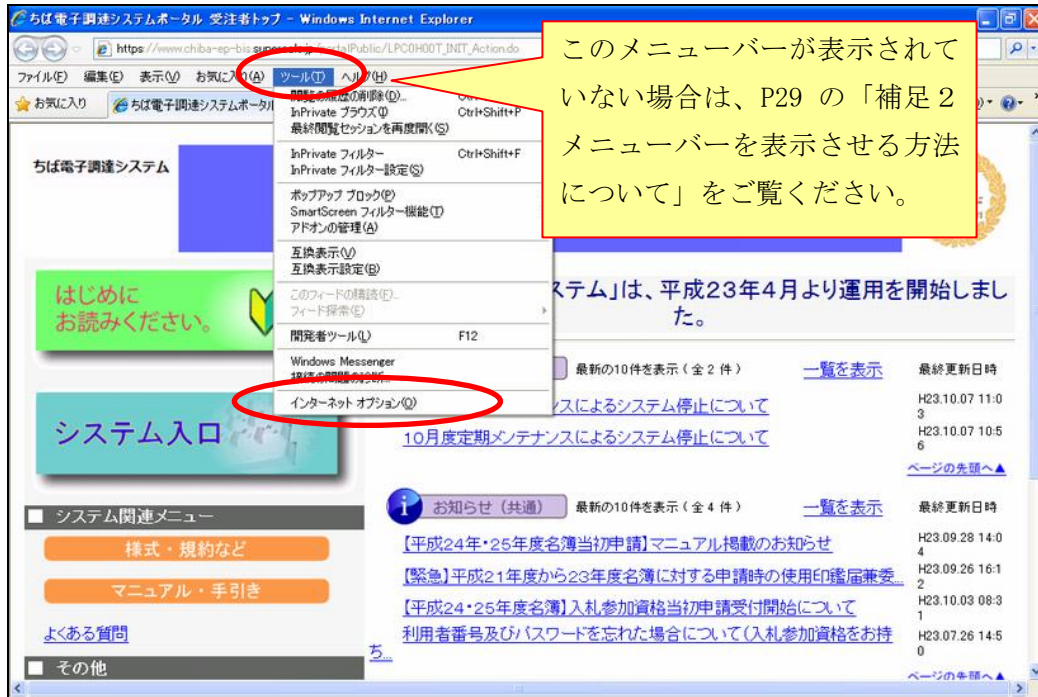


■ 互換表示設定を行わないと

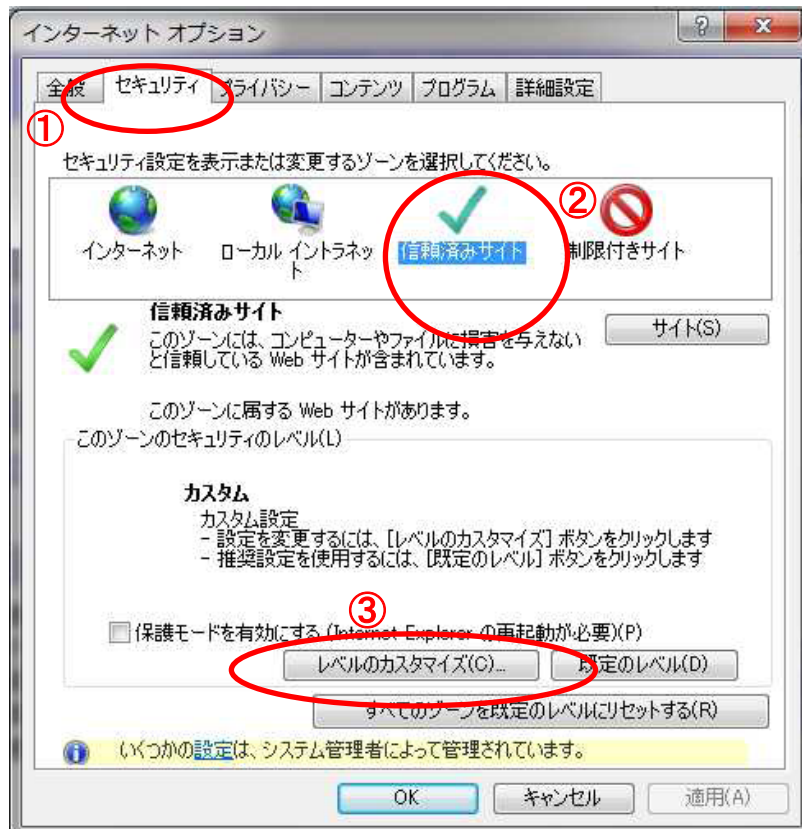
電子入札システムの画面がうまく表示できないなど、正常な画面が表示されない場合があります。

第9 フォルダパスの設定を行う。(Internet Explorer 8 及び9)

(1) Internet Explorer の「ツール」より「インターネットオプション」をクリックしてください。

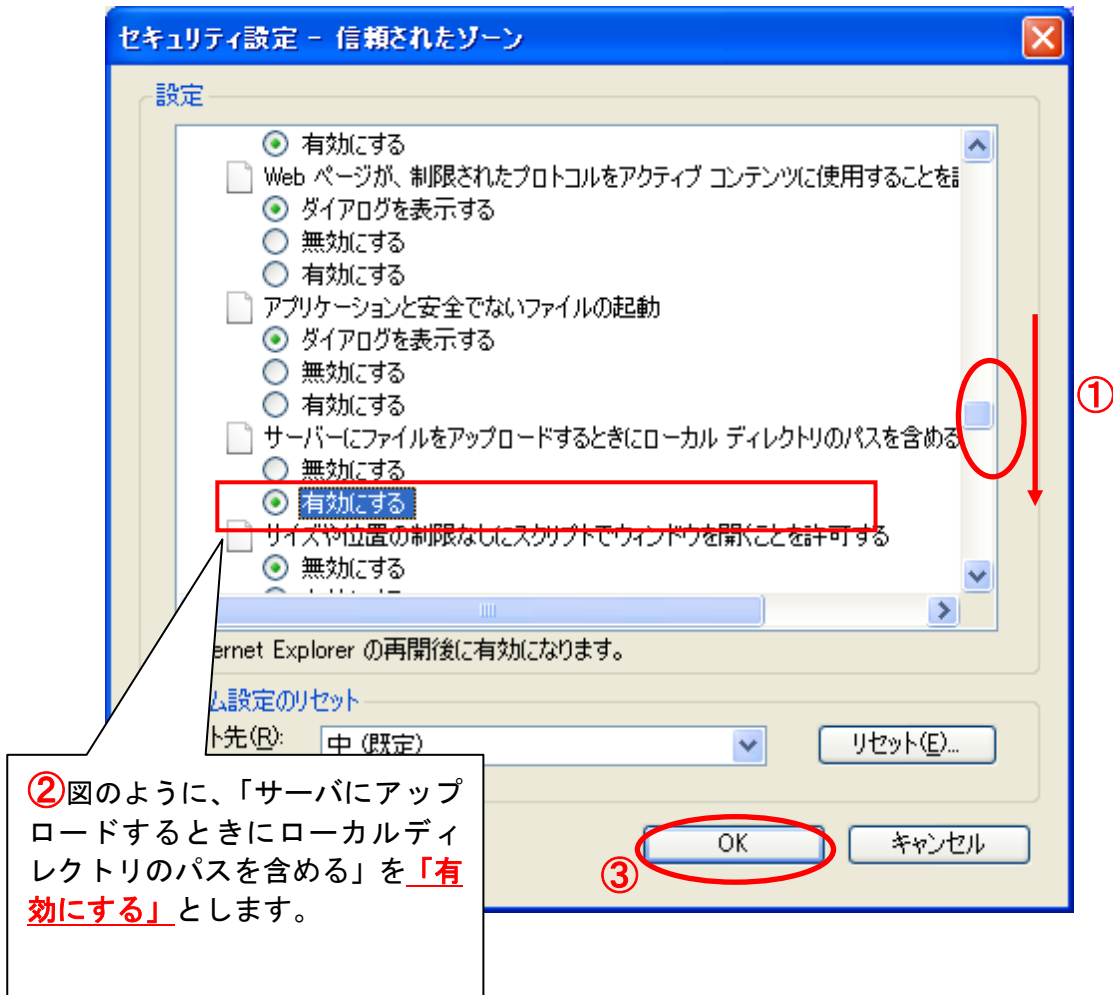


(2) 「インターネットオプション」を選択すると「インターネットオプション」画面が表示されます。その画面内の「セキュリティ」タブを選択し、「信頼済みサイト」をクリックした後で、「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックします。

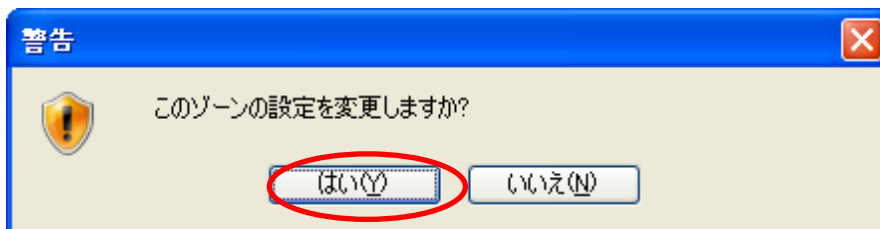


(3) 「レベルのカスタマイズ」ボタンを選択すると「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面が表示されますので、以下の作業をしてください。

- ① スクロールバーを下の方に移動する。
- ② 「サーバにアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」を「有効にする」とします。
- ③ 画面下の「OK」を押す。



(4) (3)の作業をすると以下の「警告」画面が表示されるので、「はい」を選択します。



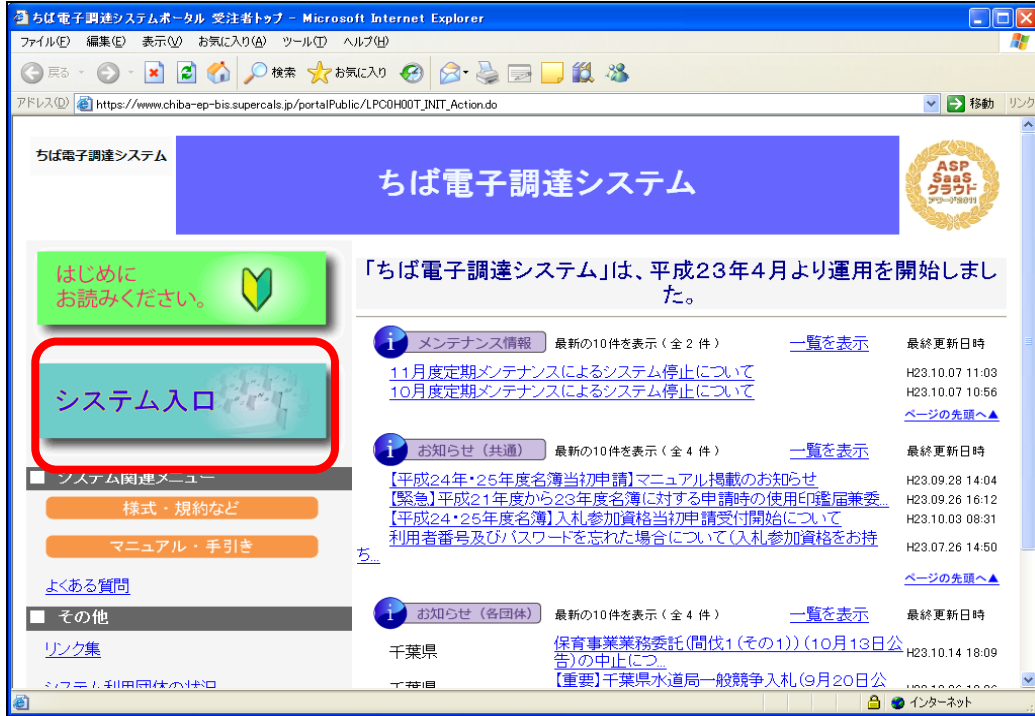
■ フォルダパスの設定を行わないと

Internet Explorer 8 及び 9 では、ファイルをうまく添付できない場合があります。

第10 ICカードの利用者登録の方法

入札に参加する為に、まずICカードの利用者登録を行う必要があります。

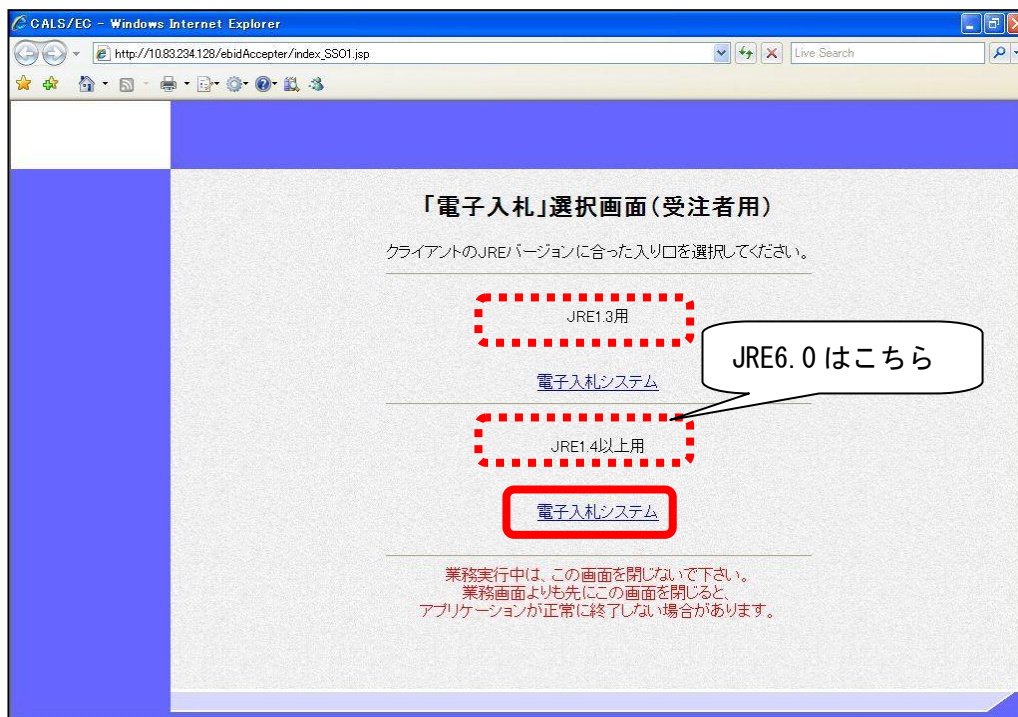
- (1) 「ちば電子調達システム」画面を表示し、「システム入口」ボタンをクリックします。



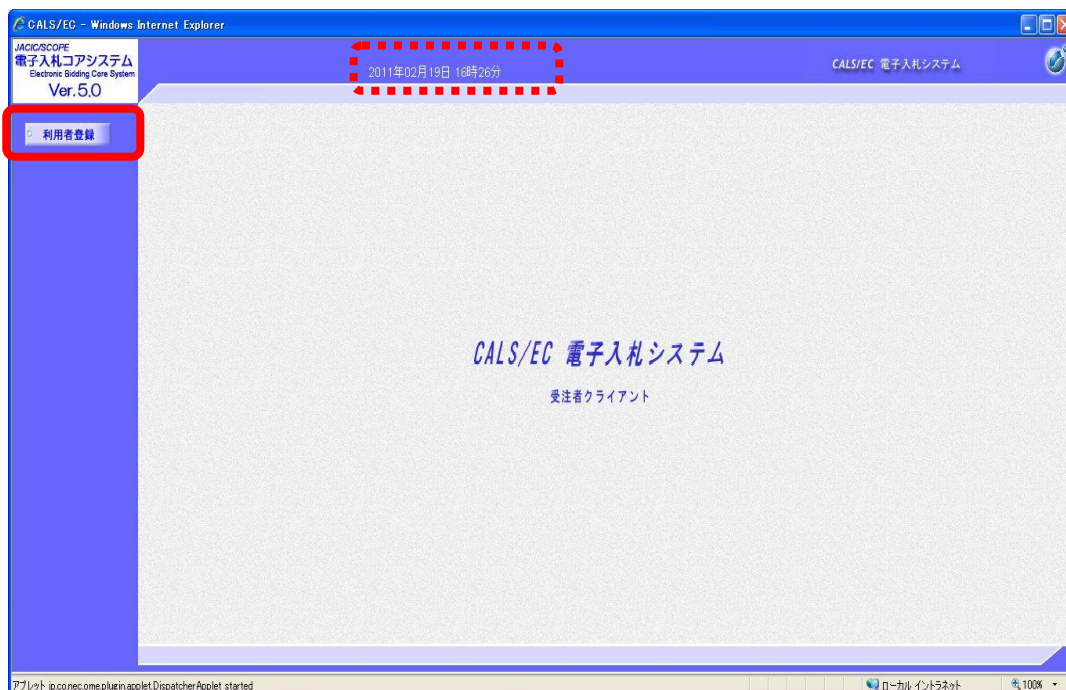
- (2) 「ちば電子調達システム」画面の「システムメニュー画面」の「電子入札システム利用者登録」ボタンをクリックします。



- (3) 「電子入札」選択画面（受注者用）画面が表示されます。
ご利用の JRE のバージョンを確認し、対応する「電子入札システム」をクリックします。



- (4) 「電子入札システム 利用者登録 TOP」の画面が表示されます。
画面上部に時計が表示されるのを確認後、メニューより「利用者登録」ボタンをクリックします。



注意

- ・画面上部に、時刻が表示される事を確認後、【利用者登録】をクリックしてください。

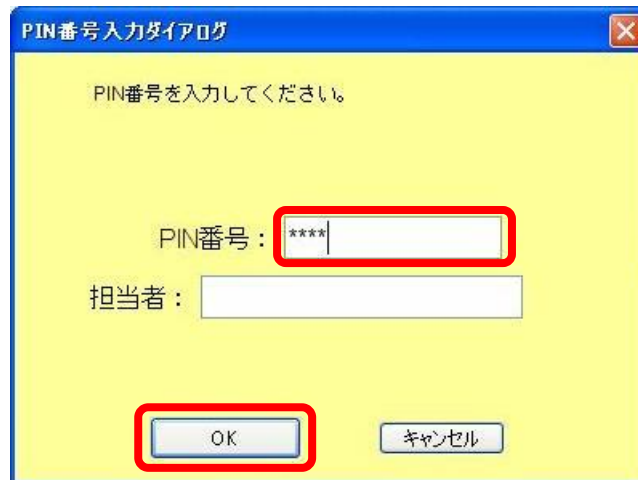
- (5) 「電子入札システム 利用者登録メニュー」の画面が表示されます。
「登録」ボタンをクリックします。



注意

- ・団体追加の申請を行った場合、団体追加した団体の電子入札を行うためには、ICカードの利用者登録を行う必要があります。
- ・新たに「ちば電子調達システム」を使用する団体が増えた場合にも、電子入札を行うためにICカードの利用者登録を行う必要があります。

- (6) P I N 番号（パスワード）を入力するポップアップウィンドウが表示されます。
ここで、I C カードを挿入します。
P I N 番号を正確に入力し、「OK」ボタンをクリックします。



注 意

- ・ポップアップウィンドウが表示されるまで時間がかかる場合があります。
画面が表示されるまで、他の操作をせずにお待ちください。
- ・I C カードの挿入の向きに注意してください。
- ・P I N 番号とは、I C カードの発行時に I C カードを発行した民間認証会社から指定された番号のことです。
P I N 番号を連続して間違えると、カードが使えなくなることがあります。
(使用できなくなった場合の解除方法については、各民間認証会社のマニュアル等を参照してください。)

(7) 「資格審査情報検索」画面が表示されます。

入札参加資格申請で発行された《利用者登録番号》《パスワード》と入札参加資格申請の《商号又は名称》を入力し「検索」ボタンをクリックします。

資格審査情報検索

資格審査情報の検索を行います。利用者番号、商号又は名称、パスワードを入力して下さい。
(※)の項目は、必須入力です。

利用者番号 : 100001 (※) (半角数字6文字)
商号又は名称 : 工事〇〇4株式会社(株) (※) (60文字以内)
パスワード : ●●●●●● (※) (半角英数記号256文字以内)

検索 戻る

例)
株式会社→(株) 有限会社→(有)
など

(8) 「利用者登録」画面が表示されます。

《ICカード利用部署情報》を入力し「入力内容確認」ボタンをクリックします。

《利用者登録対象団体》には、名簿登載された団体が自動表示され、ICカード利用者登録は名簿登載済の全団体に行われます。

指名通知は《代表窓口情報》の《連絡先メールアドレス》に送信しますので、正確な情報の入力をお願いします。

《ICカード利用部署情報》は、落札決定通知書、ICカード変更通知書などの指名通知書以外の各通知書等の表示に使用しますので、正確な情報の入力をお願いします。



ワンポイント

- ・《利用者登録対象団体》には、名簿登載された団体が自動表示され、ICカード利用者登録は名簿登載済の全団体に行われます。
- ・《代表者窓口情報》は、指名通知書の表示に使用しますので、正確な情報の入力をお願いします。特に連絡先メールアドレスは、指名通知の電子メールで使用しますので、注意して入力をお願いします。
- ・《ICカード利用部署情報》は、落札決定通知書、ICカード変更通知書などの指名通知書以外の各通知書等の表示に使用しますので、正確な情報の入力をお願いします。

(9) 「登録内容確認」画面が表示されます。

登録内容に問題がある場合は、「戻る」ボタンをクリックし、(7)に戻り、再度入力を行います。

登録内容に問題がない場合は、「登録」ボタンをクリックし、(10)に進み、登録が完了します。

登録内容確認

利用者登録対象団体

千葉県

企業情報

企業名称 : 工事〇〇4テスト業者(株)
 企業郵便番号 : 999-9999
 企業住所 : 千葉県若葉区貝塚〇丁目〇番〇号
 代表者氏名 : 工事 四
 代表者役職 : 代表者
 代表電話番号 : 099-999-9999
 代表FAX番号 : 088-888-8888
 部署名 : 総務部

代表窓口情報

連絡先名称(部署名等) : 工事〇〇4テスト業者(株)
 連絡先郵便番号 : 999-9999
 連絡先住所 : 千葉県若葉区貝塚〇丁目〇番〇号
 連絡先氏名 : 工事 四
 連絡先電話番号 : 099-999-9999
 連絡先FAX番号 : 088-888-8888
 連絡先メールアドレス : mail@example.com

ICカード利用者情報

ICカード企業名称 : 富士通株式会社自治体ソリューション事業本部
 ICカード取得者氏名 : 電子調達利用者 〇〇〇
 ICカード取得者住所 : Chiba Chiba-shi, Mihama-ku, Nakase 1-9-3
 連絡先名称(部署名等) : 工事〇〇4テスト業者(株)
 連絡先郵便番号 : 999-9999
 連絡先住所 : 千葉県若葉区貝塚〇丁目〇番〇号
 連絡先氏名 : 工事 四
 連絡先電話番号 : 099-999-9999
 連絡先FAX番号 : 088-888-8888
 連絡先メールアドレス : mail@example.com

ICカード情報

証明書シリアル番号 : 150662466108690780606412908428360892028 (10進) / 715889177e45ddeb63fa216b956f9e7c (16進)
 証明書発行者 : OJ-TOMX EBS CA for Test and Demonstration.O-Tohoku Information Systems Co.,Inc.-JP
 証明書有効期限 : 2012/11/14

利用者登録では、工事・測量等、物品・委託を一括で登録します。
 企業情報及びICカード利用者情報の企業名称が、御社の企業名称であることを確認してください。

上記の内容を、新たな企業として登録します。
 この内容でよろしければ登録ボタンを押してください。

登録 戻る



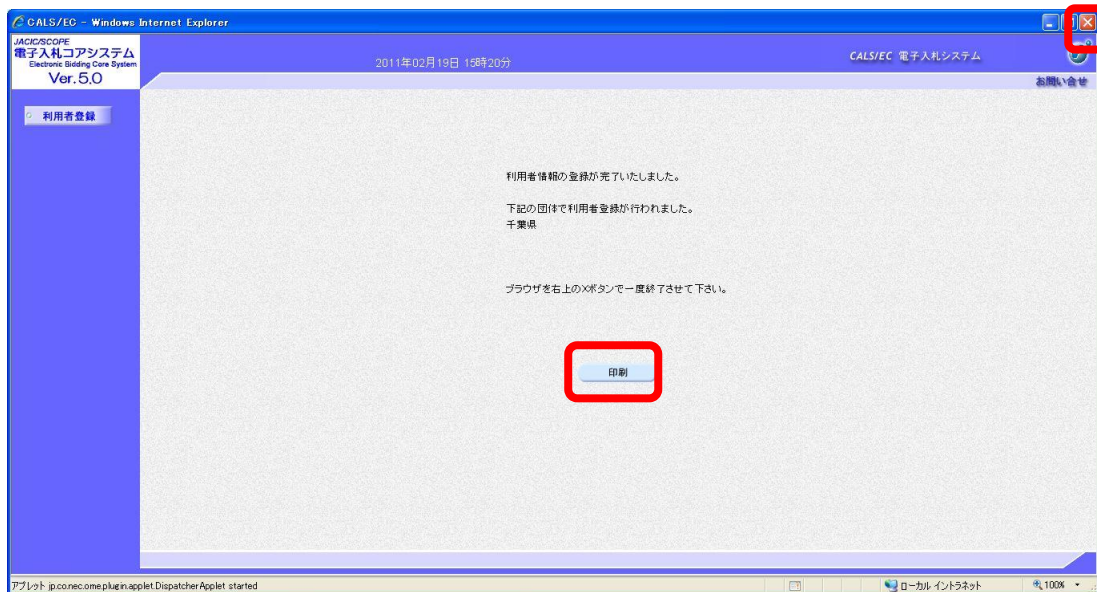
ワンポイント

- ・「登録内容確認」画面の内容に問題がある場合は、「戻る」ボタンをクリックし、(7)に戻り、再度入力を行います。

(10) 「登録完了」画面が表示されます。

処理を終了する場合は、画面右上の「×」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

「印刷」ボタンをクリックします。



(11) 印刷用の画面が表示されます。

Step 1 ツールバーの「印刷」ボタンをクリックして印刷します。

Step 2 印刷結果を確認し、画面右上の「×」ボタンをクリックし、画面を閉じます。



補足1 キャッシュのクリア方法について

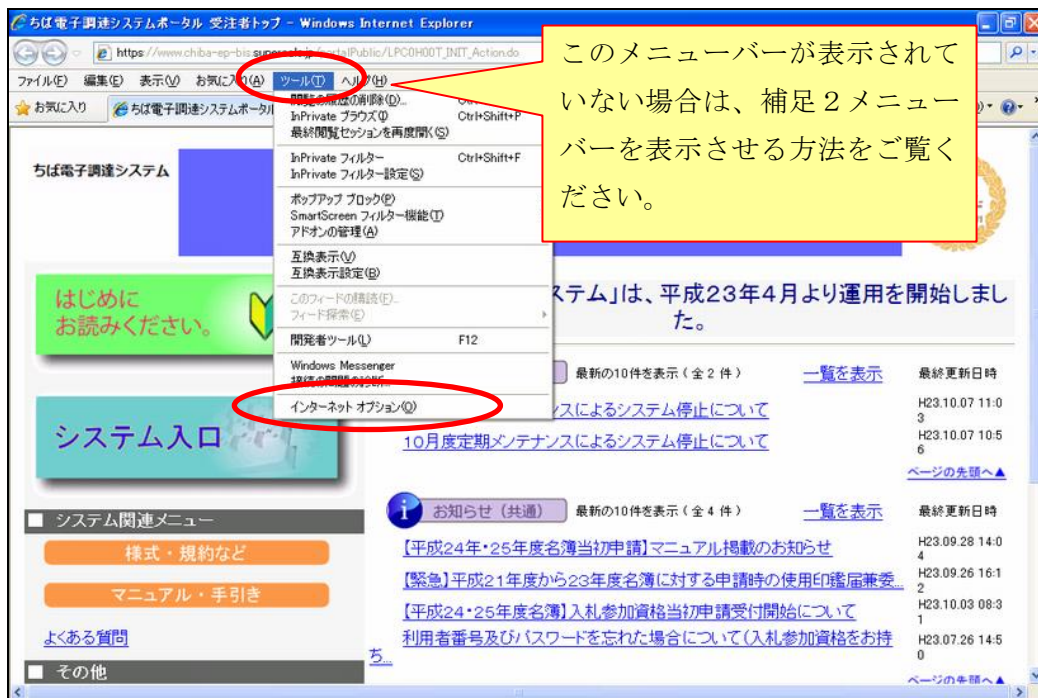
この章で掲載されているキャッシュのクリアは、電子入札の事前準備の際には行う必要はありません。

キャッシュのクリアは、電子入札のICカードの操作でエラーが出る時に、Internet ExplorerとJavaのキャッシュに不整合なデータが蓄積している場合がありますので、その際に以下の手順でクリアを行ってください。

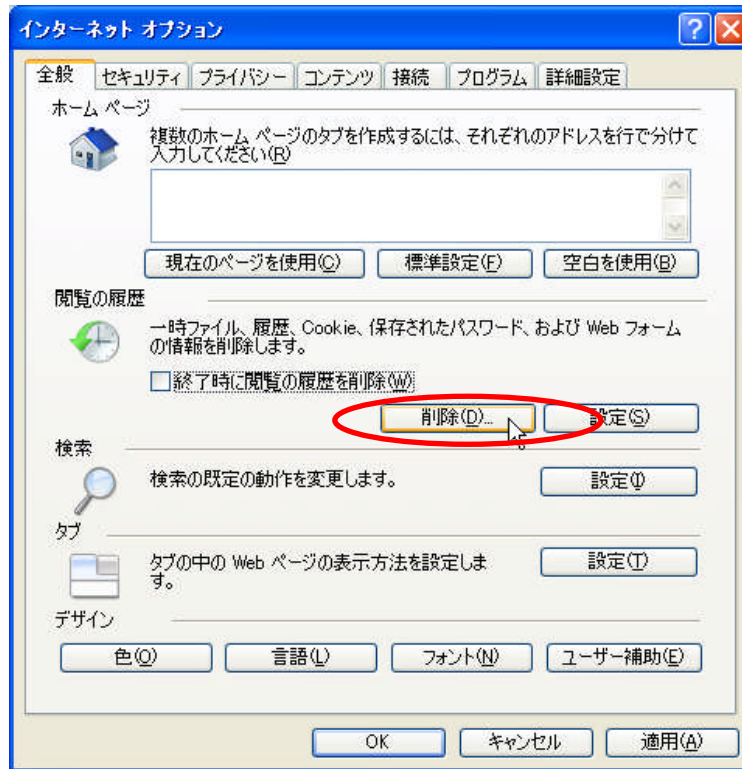
1. Internet Explorer のキャッシュのクリアについて

(画面の例は Internet Explorer 8 の場合です。)

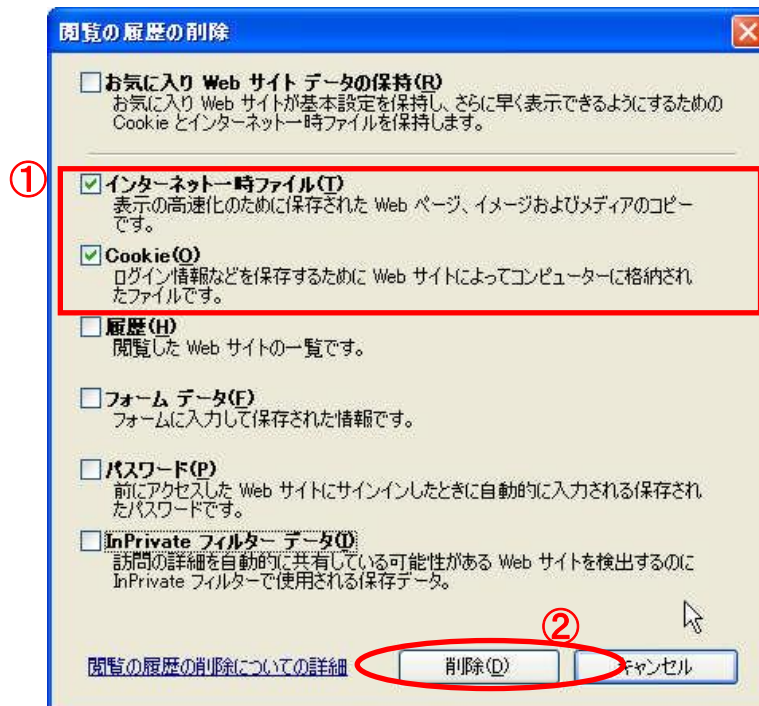
(1) Internet Explorer の「ツール」より「インターネットオプション」をクリックしてください。



- (2) 「インターネットオプション」を選択すると「インターネットオプション」画面が表示されます。その画面内の全般タブ内の「削除」ボタンをクリックします。



- (3) 「削除」ボタンをクリックすると「閲覧の履歴の削除」画面が表示されるので、「インターネット一時ファイル」と「cookie」をチェックして、削除ボタンをクリックしてください。



以上で Internet Explorer のキャッシュクリアは終了です。

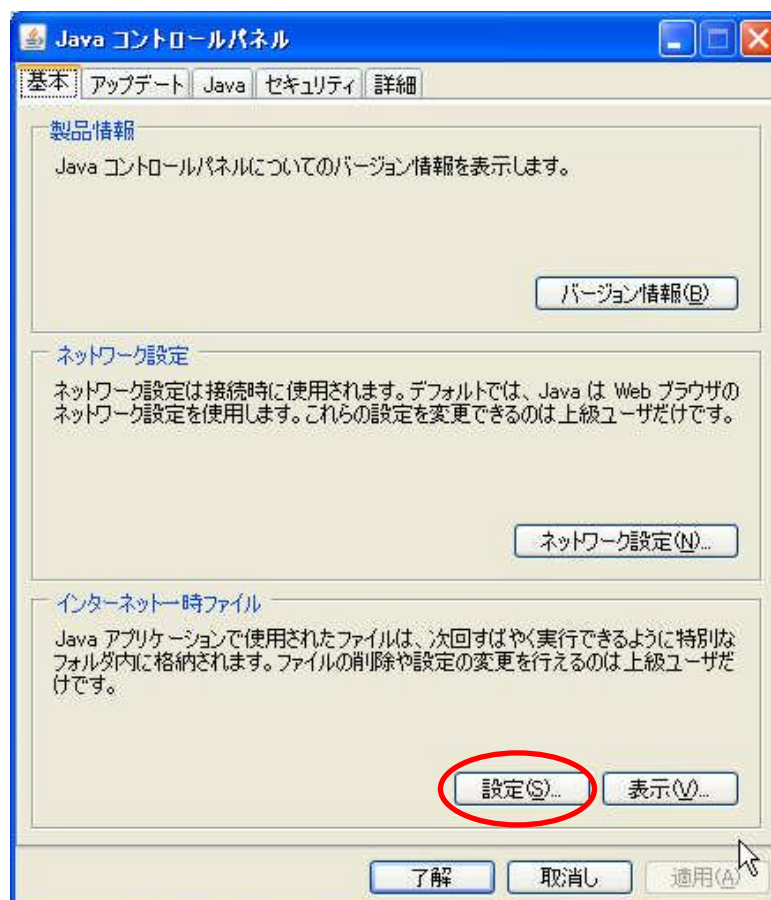
2. Javaのキャッシュクリアについて

(画面の例は JRE1.6 の場合です。)

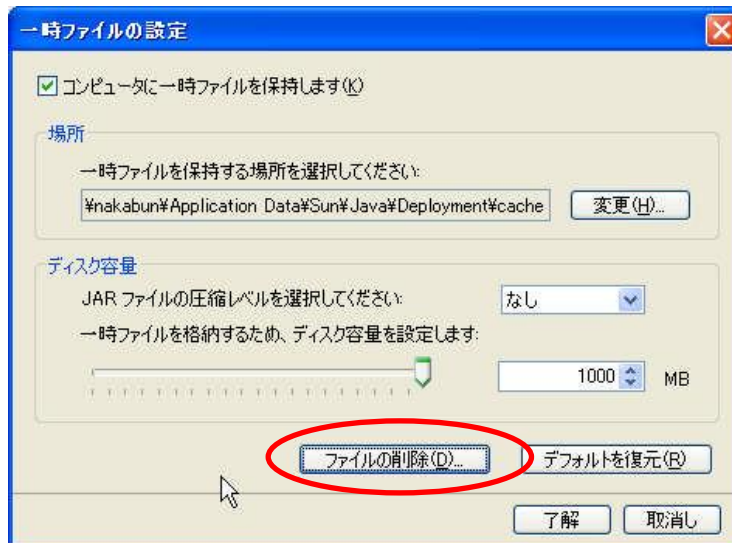
- (1) 「スタートメニュー」「設定」から「コントロールパネル」を開き、「Java」をダブルクリックしてください。



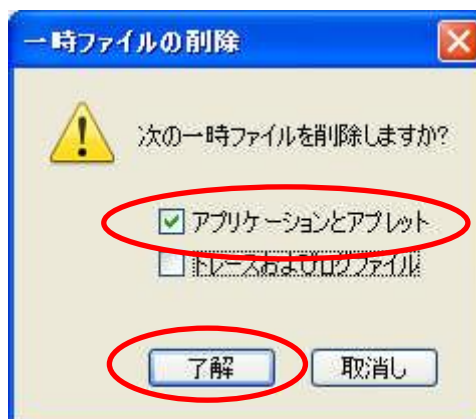
- (2) 「Javaコントロールパネル」画面が表示されますので、「設定」ボタンをクリックしてください。



- (3) 「一時ファイルの設定」画面が表示されますので、「ファイルの削除」をクリックしてください。



- (4) 削除対象を選ぶ画面が表示されますので、「アプリケーションとアプレット」をチェックして「了解」をクリックしてください。



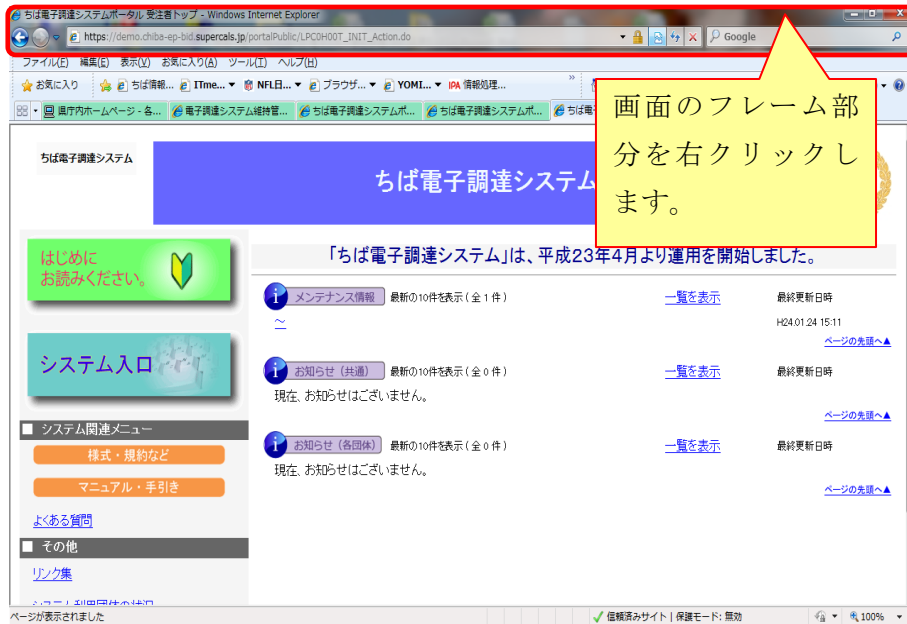
以上でJavaのキャッシュクリアは終了です。

補足2 メニューバーを表示させる方法について

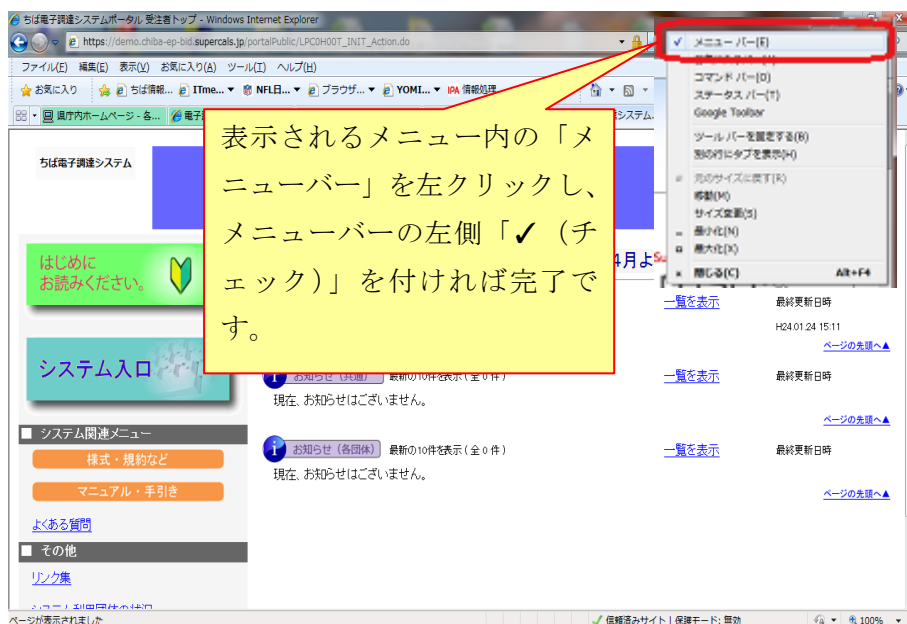
Internet Explorer 8 及び 9 において、初期設定ではメニューバーが表示されていません。「ちば電子調達システム」を利用する上では、頻繁にメニューバーに表示されているメニューを使用するため、常に表示させておくことをお勧めします。

1. 常にメニューバーを表示させる方法 (Internet Explorer 9 の場合)

(1) Internet Explorer9 で、メニューバーを常に表示させたい場合は、下図赤枠内の画面のフレーム部分を右クリックします。



(2) 表示されるメニュー内の「メニューバー」を左クリックし、メニューバーの左側「✓ (チェック)」を付ければ完了です。



2. 常にメニューバーを表示させる方法 (Internet Explorer 9 の場合)

(1) Internet Explorer8 で、メニューバーを常に表示させたい場合は、

- ① 画面のツールを左クリック。
- ② 表示されたメニューの「ツールバー」を左クリック。
- ③ 更にメニューが表示されるので、表示されるメニュー内の「メニューバー」を左クリックし、メニューバーの左側「✓ (チェック)」を付ければ完了です。

